

サークル名	A B Cスクエアーズ	代表者名	粟坂 溢美
サークル種類	スクエアダンス	活動概要	スクエアダンスの初心者講習会。踊り込み。

1. 会員数 82名（内：湖北台在住会員 13名）

2. 活動状況

- 1) 例会の開催； 毎週土曜日の午前9時～12時迄。毎回予定表に基づいて、それぞれのプログラム毎の踊り込みを行っています。また、毎回ミーティングを行い、会員相互の意思の疎通を図っています。併せて軽いスナックタイムも設けています。
- 2) 初心者講習会の開催； 初心者を対象とした講習会を1年6か月毎に開催し、スクエアダンス愛好者の増強に努めています。
- 3) その他の活動； ダンスの踊り込み以外にも、例年一泊二日の合宿を開催しています。又、スクエアダンス以外のサークルの依頼を受けて、一般の方へスクエアダンスをご披露することもあります。

3. 活動成果

スクエアダンスは、心身のリフレッシュに効果的であると言われてはいますが、生涯学習の手立ての一つとして、非常に効果的だと思います。会員を含めスクエアダンスを踊っている方は、全てハツラツとして人生を謳歌しているように見受けられます。

4. 活動を通しての感想

A B C発足当時から湖北台近隣センターを活動拠点としています。地理的に市のほぼ中央にある事、駅から近い事、施設が充実している事などから使い勝手がよく、日常のクラブ活動を気持ちよく行うことが出来ています。



スクエアダンスとは

一口で言うと、アメリカのフォークダンスなのですが、現在も生き残っているスクエアダンス(以下SD)は、モダンスクエアと言われ、基本的に4カップル、つまり男役4人、女役4人の8人で1セットという単位を作り踊られます。実際に踊るダンサーの数は8人の倍数であれば何人でも可。但し何セットで踊ろうとも、必ず1人、コーラーという、実際に動きの指示(この指示をコールと言います)を出す役割のものがが必要です。コーラーがいない場合、代わりにあらかじめ録音されたテープで踊ることも出来ます(この場合のダンスをテープダンスと言う)。そしてダンサーは、音楽(カントリー&ウエスタンであることが多いが、その時の流行の曲が使われることもある)に合わせ、コーラーの指示(コール)で、動いたり、振り向いたり、回ったりして最終的に自分達のホームポジション(ダンスのスタート時点でいた位置)に戻ってくる。つまりダンサーは、予め踊りの順番を覚えている必要はない(そもそも決まった順番というものはない)。SDは歩くことが基本であり、他のメンバーと手を繋いだり、星形を作ったり、パートナーをエスコートするような形になることもある。コーラーのコールの組み合わせ(コリオグラフ)によって、思いもかけない体形や位置から、突然元のポジションに戻るコールがされた時の、快感というか醍醐味は、一度経験してみないと・・・